

# TRIANGLE

米子東病院、ル・サンテリオンよどえ、ガーデンハウスよどえ 合同広報誌



サンサンウォーキング

ル・サンテリオンよどえ  
ガーデンハウスよどえ

医師コラム

「脳卒中患者さんの運動再開について」  
米子東病院

Vol. 3

# サンサンウォーキング

6/3(土)ル・サンテリオンよどえ、6/10(土)ガーデンハウスよどえにてサンサンウォーキング(家族交流会)、健康教室を開催しました。コロナウィルス感染症の為、施設行事ができないまま3年が過ぎ、ようやくご利用者、ご家族と一緒にいることができる行事となりました。

当日は天候にも恵まれ、たくさんのご家族に参加して頂き、海沿いの遊歩道でのウォーキングを楽しみました。

ウォーキングの後にはご家族を対象として健康教室を開催しました。

現在、米子市でも力を入れているフレイル予防についての講演を行い、最後に会場の皆さんでフレイル予防体操を行いました。



松林の中では2体の恐竜が出現!!皆さん大きさにびっくりでしたが、愛らしい姿に笑顔で握手



中下管理者より開会宣言



海沿いの遊歩道へスタート!!



中間地点の海沿いまで来ると潮風が爽やかで気持ちがいいです



米子市のゆるキャラのネギ太&ネギ子が待っていました。

# 健康教室

ウォーキングの後には健康教室を開催し、作業療法士によるフレイルについてのお話と自宅でも簡単にできる体操を行いました。



# 日本老年泌尿器学会

## 緊張感を持ち挑んだ発表

日本老年泌尿器科学会が滋賀県で開催され、「心原性脳塞栓症後の右片麻痺がある患者に対してDIBキャップ使用での排尿自立指導を行った在宅復帰例」と「百寿者の排泄自立度～体組成・FIMの特徴～」の2演題を発表しました。

数年ぶりの現地開催ということもあり、緊張感を持ち挑んだ今回の学会。多職種が共同して取り組んだ研究内容を発表できたことは嬉しくもあり、より知見を深めていきたいとの思いを強くしました。

学会では、最新の研究報告や病院独自の取り組み、またIT化による測定など業務効率化に目を向けたものもあり、当院でも今後の業務に取り入れていきたいと考えております。

学会に参加し、様々な分野・職種の方と交流を深めることができ、多くを学ぶ貴重な経験となりました。今後も患者さんのために「どうしたら良いか?」「何が出来るか?」を問いかけながら取り組んでまいります。(文責: 廣山貴之)



栄養士  
レシビ

夏を乗り切る簡単  
レシピをご紹介します!



## 「さっぱり梅ダレサラダ」

### ●材料(3人分)●

- ・鶏ささみ・・・250g
- ・きゅうり・・・1本
- ・トマト・・・1個
- ・梅干し・・・中4粒
- ☆酢・・・大3
- ☆醤油・・・大1
- ☆砂糖・・・小2
- ☆ごま油・・・小2

### ●作り方●

1. ささみは茹でて、一口大に割く。  
(低温でゆっくり加熱すると柔らかく仕上がります)
2. きゅうり・トマトは1cm角のサイコロ状にカットする。(トマトの種の部分が気になる方は取り除く)
3. 梅干しは種を取り除き包丁でたたく。
4. ☆印の調味料と、3の梅干しを混ぜる。
5. 食材と4の調味料を合える。

ポイント

今回紹介したサラダは、梅干しの程よい酸味が食欲をそそり、これからの時期に最適な一品です。  
ささみは高たんぱくであり、疲労回復に良いと言われている、ビタミンAやB群な

ど各種ビタミンが豊富に含まれています。また、梅干しの酸味は夏バテや食欲減退の予防、改善に高い効果を発揮すると言われています。ぜひお試しください!



## 2023年 第36回日本老年泌尿器科学会 抄録

### 心原性脳塞栓症後の右麻痺がある患者に対してDIBキャップ使用での排尿自立指導を行った在宅復帰例

社会医療法人 仁厚会 米子東病院  
坂本 利絵 齊木 陽子 京谷和歌菜 廣山 貴之  
佐々木祐太 佐藤 梨菜 山田美紀子 中下英之助

#### 【目的】

在宅復帰に際して、早期の尿道カテーテル抜去による排尿自立が重要である。今回、心原性脳塞栓症後右麻痺があり、導尿操作が困難だった患者にDIBキャップ使用による排尿自立指導を実施。その結果、自己での排尿管理が可能となり在宅復帰した事例を紹介する。

#### 【方法】

A病院B病棟の入院患者に対して尿道カテーテル抜去後、間欠的導尿を実施。自己での排尿管理の確立を目標に介入を行い、DIBキャップ使用における排尿の手技を獲得するまでの実践の検討を行う。

#### 【結果】

91歳男性、心原性脳塞栓症後右上下肢不全麻痺、構音障害がありリハビリテーション目的にて入院。前医より尿閉があり間欠導尿を継続。ADL拡大に伴い自己での間欠導尿の指導を行ったが、手技の獲得はできず、DIBキャップ使用による排尿自立指導へ変更。右上肢不全麻痺と手指の巧緻障害が残ったが、右手はカテーテルを固定できる補助レベルへと改善、両手でのキャップ開閉が可能となった。また、感染症等の発症なく経過し在宅復帰となった。

#### 【考察】

心原性脳塞栓症後右上下肢麻痺がある患者に対して、DIBキャップを使用した排尿自立指導を行った。入院当初から在宅復帰を目標に排尿自立指導を行ったが、患者に適応する導尿方法の模索に時間を要した。しかし、リハビリと合同で、在宅での動作の評価や環境の把握を行い、患者に合わせた方法の提案ができたことが在宅復帰へと繋がったと考える。

## 予防体験

### 一緒に体験してみませんか？

予防通所リハビリは午前・午後の二部制で行っています。運動を中心とした活動的な時間を過ごして頂き、他のご利用者やスタッフとの交流も深めていただきながら、日常生活での自立を支援しています。介護通所リハビリの方でも季節ごとのレクリエーションやお茶会などを楽しまれたり、それぞれの方に合わせたリハビリや過ごし方を提供しています。

とは言っても実際、どのような場所でどんな事をするのか、なかなかイメージができません。

そこでル・サンテリオンよどえでは体験教室・見学会を開催しています。不安なことを相談して頂いたり、実際に体験して頂くことでスムーズにご利用を開始して頂けます。

ご家族向けや地域の方に向けた体験教室も今後企画していますので、ぜひそちらにもご参加下さい。

## ル・サンテリオンよどえ通所



### 予防・通所リハビリ体験教室

関心のある方は  
こちら↓↓

日時：月～金の9:00～16:00の時間内

●予約制となりますので、ご希望の方は下記までご連絡ください。

TEL.0859-56-5282

担当：山田・山中

受付日時：月～金（9:00～17:00）

●地域包括支援センター・居宅介護支援事業所向けの体験教室も行っています。  
ぜひ、お気軽にご相談ください。

## カフェタイム

### 憩いのひとときを…

通所リハビリでは毎月1回カフェタイムを企画しています。コーヒー豆を直接ご利用者にミルで挽いていただき、挽きたてのコーヒーの味を楽しめるということでご好評いただいております。

この日はキリマンジャロとグアテマラの2種類のコーヒー豆を用意。知名度のためかキリマンジャロの人気の高いようでしたがどちらのコーヒーも皆さん楽しんでおられました。管理栄養士からのコーヒーに関するミニ講義もありコーヒーを堪能した一日でした。



## 脳卒中患者さんの運転再開について

米子東病院 副院長 田中 弘 道



近年、高齢者ドライバーによる悲惨な事故がしばしば報道され、高齢者や障害者の自家用車運転に対して厳しい目が向けられるようになりました。

2002年の道路交通法改正で、認知症はその程度によらず（病名のみで）免許の取り消しとなり、2009年には75歳以上の高齢者は免許更新時に、認知機能検査の実施及び異常のあった場合は専門医受診を義務づけられています。また信号無視、通行禁止違反など、特定の交通違反を起こした場合にも同様な対応がなされるようになりました。一方で、高次脳機能障害とされる疾患の大部分を占める脳卒中について、運転再開の明確な基準は設けられていません。我々リハビリテーションに携わる者としては、実際の臨床の場で脳卒中患者さんの運転再開について判断に迷う場合も少なくありません。

つい先だって、90歳の男性が入院されていました。脳血栓で軽い右不全片麻痺があり、当院で回復期リハビリを行いました。順調に回復され、屋内ADL（日常生活動作）はすべて自立され、認知症はなく、高次脳機能検査でも有意な異常はありませんでした。退院後、これまで行っていた自家用車運転再開を希望されていました。主治医としては問題ないだろうと思っていましたが、本人の希望もあり自動車学校での実車運転評価を受けられました。すると注意力が不良であり、一連の動作も不良で運転をしないほうがいいと告げられました。ご本人が落胆されたのはもちろんですが、主治医としても大変驚きました。

一般的に自動車運転に必要な能力として、視覚、聴覚、四肢体幹運動能力に加えて、高次脳機能があげられます。高次脳機能としては注意機能、視空間認知機能、遂行機能、言語機能、記憶、感情コントロールなど様々な機能が必要です。明らかな認知症や空間失認などがあれば判断は容易ですが、机上テストの評価では異常がない場合でも、実際に運転すると問題が認められることあるようです。実車運転評価による運転可否判断の調査では、軽度認知機能障害（MCI）や時には健常な高齢者でも運転が適していないと判断されることがあるとの指摘があります。脳卒中患者さんの多くが高齢者で、認知症がない場合でも、加齢により注意力、空間認知、遂行能力が低下していることがあり、十分な評価を行った上での実車運転評価が有用であると感じました。

## 看護の日

## 米子東病院



笑顔でポーズ



受け渡しの様子

### 「看護の心」を忘れずに…

5月12日は看護の日。ナイチンゲールの誕生にちなみ制定された日です。

当院では、来院された患者さんやご家族へ感謝の気持ちを込めた手作りメッセージカードとウェットティッシュのプレゼント配布を行いました。今後も「看護の心」を忘れずに、地域住民の皆さまの健康福祉に貢献できるよう取り組んでまいります。

## 作品作り

## ガーデンハウスよどえ



真剣に花の配置を考えて

### みんなで楽しい交流を

ご利用者と一緒に作品作りに取り組みました。普段からトランプや玉入れなどをして頭の体操をしたり、身体を動かしておられますが、今回は折り紙ということで手先を使った作業をして頂きました。皆様真剣に取り組んで頂き、無事に完成する事ができました。

初めは不安だったようですが、皆様で作業を行っている内に笑顔が見られる様になりました。

「大変だったけど楽しかった。」「いい物が出来た。」と喜んでおられました。



作業に夢中！



みんなで考えて作った！無事完成！



◆ 診療担当医表 ◆

科名・診療時間/曜日		月	火	水	木	金
整形外科	9:00 ~12:00	予約のみ 山根貞之 (10:30まで)	山根貞之	山根貞之	山根貞之	山根貞之
		鳥大医師 (10:30~)				
リハビリ テーション科	9:00 ~12:00	各担当医	各担当医	各担当医	各担当医	各担当医
	15:00 ~17:00	各担当医 (整形外科は除く)	各担当医 (整形外科は除く)	各担当医 (整形外科は除く)	各担当医 (整形外科は除く)	各担当医 (整形外科は除く)
内科 神経内科 循環器内科	9:00 ~12:00	遠藤 哲	鳥大医師 (整形外科は除く)	石田 玄	田中弘道	武田二郎
		堀井俊伸 (感染症)	遠藤 哲 (整形外科は除く)			
	15:00 ~17:00	遠藤 哲	中下英之助	武田二郎	石田 玄	田中弘道
		堀井俊伸 (感染症)				

\*再来の方は予約制とさせていただきます。

\*受付時間は、どの診療科とも午前中は11時30分まで、午後は16時30分までとさせていただきます。

\*診療時間は上記時間内とさせていただきますので、ご来院の際はお早めにお越し下さい。

\*各種お問合せは、TEL.56-4071(外来直通)又は56-5232(代表)までお願いします。



地域医療介護連携センターのスタッフ制服が新しくなりました。ピンクとターコイズブルーの2色あり、明るく元気な印象を与えます。

この制服を見たらお気軽にお声掛け下さい。



社会医療法人 仁厚会

米子東病院

〒689-3425 鳥取県米子市淀江町佐陀 2169  
TEL 0859-56-5232 FAX 0859-56-5233  
MAIL y\_higasi@med-wel.jp  
HP <https://www.med-wel.jp/yonagohi/>

ル・サンテリオンよどえ

〒689-3425 鳥取県米子市淀江町佐陀 2169  
TEL 0859-56-4073 FAX 0859-56-4075  
MAIL y\_sante@med-wel.jp  
HP <https://www.med-wel.jp/yodoe/>

ガーデンハウスよどえ

〒689-3425 鳥取県米子市淀江町佐陀 1423  
TEL 0859-56-5210 FAX 0859-56-5238  
MAIL g-house-y@med-wel.jp  
HP <https://www.med-wel.jp/gardenyodoe/>